

第40期 経営事業計画

(2006年8月1日～2007年7月31日)

昭和40年に創業し、昭和42年建設業許可取得以来、40段目の階段を踏み出す決意として、現在までに着実にひとつずつ積み重ねられた実績と社会的責任を再考し、業界の厳しい現状・逆風に対し、さらに全員が一丸となり不退転の決意を強く持ち、「存在感ある企業」への挑戦を継続する！

「JOYO再生3カ年計画」～2年目のアクション～

現状からの打破を試みた1年目を受けて、さらに出来ることを具体的に検討・模索し、会社・自分自身の限界への挑戦を推進する。さらに物事に対して、違った切り口からの取組みを常に心掛け、興味を持つ事と工夫をする事を念頭に行動する。常にプロとしての自覚と責任を持ち続けて・・・

1. 何事にも興味や関心を持つことを意識する。
2. 問題意識を持ち、新たな視点での検討を意識する。
3. 原価管理・品質管理・安全管理・健康管理を意識する。
4. ほう・れん・そう（報告・連絡・相談）を意識する。
5. PDCA サイクル（計画・実施・反省・行動）を意識する。

「意識する」とは、物事を認め知る心の力、心の動き、気にすること。
常に意識して向上。

管理本部・・・営業・財務・組織・教育
建設事業部・・・原価・品質・工期・安全
鉄構事業部・・・原価・品質・納期・安全
環境事業部・・・体制・原価・営業・企画

2006年 ISO9001 「品質方針および品質目標」

「技術力と信頼を基に、お客様の豊かな生活環境を創造し継続的な改善をする」

- 管理本部・・・
1. 技術向上のため資格取得率20%UP
 2. 会社に貢献する優れた人材確保のため社内および外部講習の実施量拡大
- 建設事業部・・・
1. 工事コストの3%削減
 2. 有効な協議や連携による手戻り工事の排除
- 鉄構事業部・・・
1. 製品不具合発生率2%以内
 2. 現場品質パトロールの完全実施

(文責)
上陽工業株式会社
上野勝弘